

一般財団法人秋田県総合公社

令和元年度 事業報告

< 目次 >

I	経営概況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	重点戦略に対する取組み・・・・・・・・	2
III	定時評議員会及び理事会の開催・・・・・・・・	5
IV	指定管理施設の利用実績・・・・・・・・	5
V	事業の実施実績・・・・・・・・	5

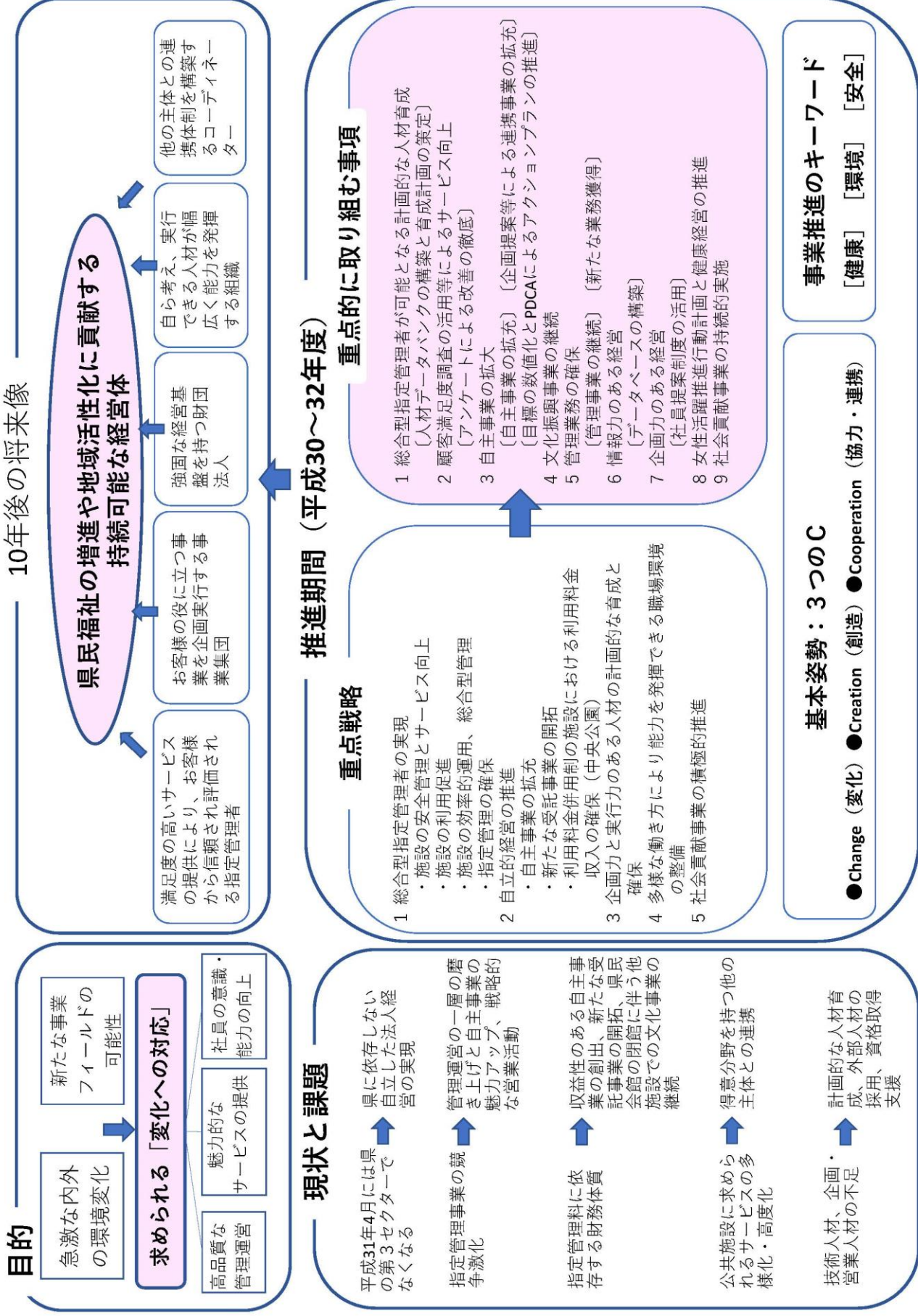


あなたの笑顔をサポートします!

一般財団法人 **秋田県総合公社**

一般財団法人秋田県総合公社 中長期経営計画

平成30年3月



I 経営概況

令和元年度は、「中・長期経営計画」の中間年であり、計画に掲げる将来像の実現を目指し、仕事に取り組む基本姿勢の3C【C h a n g e (変化)・C r e a t i o n (創造)・C o o p e r a t i o n (協力・連携)]を念頭に、特に協力・連携に注力し以下の取組みなどを行いました。

なお、令和2年3月頃から、新型コロナウイルスにより施設の利用キャンセルとなった催事や中止した自主事業もありましたが、利用目標は概ね達成することができました。

① 団体等との連携

プロスポーツ団体の協力を得て開催した「夏休み！キッズチャレンジスポーツ2019」、秋田県レクリエーション協会の支援を得て実施した「ふれあい親子クラブ夏休み思い出づくり隊」、さらには県立図書館と連携して行った「県立スポーツ施設アーカイブ展」、武道9団体と一緒に武道の普及啓発を目的に「武道フェスティバル in AKITA」などを実施しました。

② 当社20周年記念行事

総合公社の設立20周年の節目の年となり、11月8日(金)に「(一財)秋田県総合公社設立20周年記念祝賀会」を秋田県知事はじめ約120名のご臨席を賜り開催しました。

日頃からご支援ご協力いただいている方々への謝意を表すことに加え、これまでの総合公社の歩みを紹介し、当公社の認知度を高めることができました。



(祝賀会パンフレット表紙)

③ あきた芸術劇場の指定管理

現在建設中で、令和4年3月にオープン予定である「あきた芸術劇場」の指定管理者の公募に対し、株式会社秋田魁新報社と株式会社スペースプロジェクトと共同事業体を構成し、指定獲得を目指し令和2年3月27日に申請しました。

④ 新たな取組み

当公社の将来に向けた安定的経営を進めるため、コグニサイズ(認知症予防に向けた運動)教室、ドローンの活用、新規受託事業の調査、クルーズ乗船客のオプションルツアの調査に取り組みました。

⑤ 人材育成

総合公社社員の人材育成を図るため、公社の将来を見据え「次世代リーダー育成研修」を開催したほか、業務に必要な資格取得支援も継続して実施してきました。

⑥ 健康経営への取組み

また、社員が多様な働き方や活躍できる職場環境を目指し、女性活躍推進行動計画などの取組みを推進したほか、健康経営宣言に基づいた経営に努め、令和2年3月に「健康経営優良法人2020」の認定を受けました。



⑦ 指定管理4期目の初年度となる県立武道館

令和元年度から4期目の指定管理業務がスタートしている県立武道館は、順調に業務を行っており、9月に「第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」の式典行事に天皇皇后両陛下をお迎えし、県関係機関等と連携し成功裏に終わることが出来ました。

⑧ キャッチコピーの運用

平成31年4月から、キャッチコピー「あなたの笑顔をサポートします!」をモットーに、社員バッジやのぼり旗を制作し社員の一体感を醸成するとともに、利用者に喜ばれる施設運営に努めてきました。



あなたの笑顔をサポートします!

一般財団法人 秋田県総合公社

II 重点戦略に対する取組み

1 総合型指定管理者の実現

(1) 施設の安全管理とサービス向上

- ① 利用者の安全確保や危機管理体制の確立が重要であり、設備の定期点検に加え、緊急時に備えた防災訓練や救急救命講習を実施するとともに、緊急事態対応マニュアルの改訂を行うなど危機管理のスキルアップに努めました。
- ② 指定管理施設でアンケート調査を実施し、利用者や団体等から寄せられた意見・要望の対応について経営幹部会議で検討を行い、必要な事項については管理運営に反映させながら改善に努めました。顧客満足度は目標である80%を上回り、88.9%となりました。

(2) 施設の利用促進

スポーツ施設や公園施設では、通常の利用貸出に限らず、特色のある自主事業を行うことで利用促進を図り、利用者数は、目標を超え118万人台となりました。

- ① 県立体育館では、「げんき!!健康応援教室」(内容:筋力トレーニングなど)を開催するなど、生涯スポーツを目的とした事業を開催し、その普及振興に努めました。
- ② 県立武道館では、例年1月開催していた武道祭りが大道場の改修工事で使用できなかったため、10月に体験型イベント「武道フェスティバル in AKITA」を県内各武道連盟の全面的な協力を得て行いました。

- ③ 向浜スポーツゾーンでは、県立総合プールで水泳教室や施設探検ツアーの開催、県立スケート場で「スケート初心者教室」など教室開催のほか、「クリスマスフェスティバル」などのイベントを実施しました。また、県立武道館と「向浜こどもの日スタンプラリー」「冬の思い出づくり隊」を連携して開催しました。
- ④ 県立中央公園では、秋田ノーザンハピネッツと北都銀行バトミントン部から協力をいただき、「夏休み！キッズチャレンジスポーツ2019」を開催しました。
- ⑤ 効果的な広報活動を行う目的に広報ガイドラインを定め、事務所でやっている事例を取り入れることで、より一層周知を図れるようにしました。

(3) 施設管理の効率的な運営・総合管理

- ① 施設管理部を中心に管理施設全体の省エネルギーを図るため、電力や燃料等のエネルギー使用量等に関してデータ分析し、一層の省エネを推進しました。
- ② 施設の安全確保と長寿命化に繋げるため、県に対し中・長期的な修繕計画の提案などを行い、修繕費の縮減をはじめ、施設全体の適正な維持管理を行いました。
- ③ データ等に基づく合理的な分析による効率的な管理運営を行うため、必要なデータを集約し、データベースの整備を行いました。

2 自立的経営の推進

- ① 企画事業部を中心とし、新たな事業の創出や業務の開拓に向けた取組を行うほか、自主事業の実施に当たっては参加率等の数値目標を設定し、個別事業の検証・改善の取組を強化しました。
- ② 自治体、商工団体、民間企業などとの情報交換を行い、事業拡大に必要な人材育成やネットワークの構築に努めました。

3 企画力・実行力のある人材の計画的な育成と確保

- ① 新たに、人材登用に即戦力となる社員登用を目的に、企画・営業職と電気技術職の総合職社員採用や埋立業務の期間社員2名採用を行いました。また、組織内部から3名の限定社員を総合職社員に登用し、組織の強化に努めました。
- ② 総合会社社員の人材育成を図るため、会社の将来を見据え、若手の総合職社員12名を対象にオーダーメイド型の研修「次世代リーダー研修」を開催しました。これは、継続型の研修で、最初に対象社員の業務に必要な個人的属性（キャリア・ポテンシャル）を診断し、その結果を活用し能力啓発を行いました。また、これまでに引き続き県自治研修所「能力開発研修」や秋田商工会議所凌雲塾などに11名が受講しました。
- ③ 総合会社の運営に必要な資格の取得・更新のため、消防設備士など15種類の資格について延べ35名が「公的資格取得支援制度」を活用しました。

- ④ 平成30年度から無期転換予定社員を対象とした研修会を、令和元年度は2月27日に実施（9名）し、午前は理事長の講話のほか、無期転換制度や中・長期経営計画の説明を行いました。午後からは対象以外の5名も加え、外部講師によるビジネスマナー研修を行いました。
- ⑤ 社員提案制度については、令和元年度12件の提案があり、意義のある提案（射撃場の利活用策の検討や、ドローンの活用による施設紹介画像の作成等）については、令和2年度に実施することとしました。

4 多様な働き方により能力を発揮できる職場環境の整備

- ① 全社員に対し、育児・介護や有休休暇の取得を促す「プラスワン休暇」の奨励に努めるなど、社員が働きやすい職場環境づくりを推進しました。
- ② 社員の健康管理について、協会けんぽ秋田支部や秋田産業保健総合支援センターから講師を招き講演会を開催しました。令和2年3月に「健康経営優良法人2020」に認定されました。
- ③ 女性の活躍推進に向けた数値目標を盛り込んだ行動計画として、秋田市が主催するキャリアデザインセミナーなどに参加し、多様な働き方や活躍できる職場環境になるよう努めました。

5 社会貢献事業の実施

- ① 令和元年8月に秋田駅前アゴラ広場にて開催された「第19回あきたエコ&リサイクルフェスティバル」に参加し、環境保全センターにおける事業活動や環境保全への取組みをパネル展示したほか、総合公社のPRをしました。
- ② 健康づくりを目指した取組みとして、「げんき!!健康応援教室」や「中央公園ウォーク」を開催し、地域文化の普及振興として、「初心者太鼓教室」や「Akita Jam Festival 2019」では藤琴豊作踊りや大曲高等学校書道部によるパフォーマンス等を実施しました。
- ③ 環境意識の啓発活動の一環として、平成31年4月24日と令和元年10月30日に「向浜地区クリーンアップ活動」を実施したほか、5月28日に県立スケート場の改修工事業者である山二建設工業株式会社と連携し清掃活動を実施しました。



(向浜地区クリーンアップ活動)



(山二建設工業（株）と連携した清掃活動)

6 社員の処遇改善等

今年度より、社員の区分として新たに限定社員を設けるなど大きく見直すとともに、以下の事項について社員の処遇改善を図りました。

- ・契約社員等の給料引き上げ
- ・無期労働契約への転換に伴う手当等への支給
- ・再雇用期間社員に対する給料・手当への改善
- ・総合職社員の給料改定
- ・資格手当の創設等

III 定時評議員会及び理事会の開催

第1回理事会	令和元年	5月29日
定時評議員会	令和元年	6月14日
第2回理事会	令和2年	3月25日

IV 指定管理施設の利用実績

各施設の利用目標に対する実績は次のとおりです。

単位：秋田県環境保全センターは産業廃棄物の処分量トン、その他施設は利用者数

施設区分		R01 目標 (イ)	R01 実績 (ロ)	目標達成率 (ロ) / (イ)
環境保全	秋田県環境保全センター	31,967	61,149	191.2%
体 育	秋田県立体育館	111,500	117,895	105.7%
	秋田県立武道館	183,000	188,306	102.8%
	秋田県立総合射撃場	1,177	1,910	162.2%
	秋田県立総合プール	127,654	138,720	108.6%
	秋田県立野球場	130,300	124,333	95.4%
	秋田県立向浜運動広場	33,500	28,575	85.2%
	秋田県立スケート場	72,000	72,365	100.5%
公 園	秋田県立中央公園	520,000	509,696	98.0%
合計（体育・公園施設）		1,179,131	1,181,800	100.2%

V 事業の実施実績

1 文化・スポーツ普及振興事業（公益目的支出計画に基づく「事業」として実施）

(1) 文化普及事業

秋田県民会館の閉館後も秋田県立体育館や秋田県立武道館において、芸術文化に親しむことにより人々の日常生活が豊かになるよう、鑑賞の機会や活動団体の交流の場を提供したほか、生涯学習に資する各種教室の開催等を行いました。

実施施設	内 容	開催時期（期間）及び 参加者数（延べ人数）
秋田県立体育館	【文化育成事業】 ・はじめての陶芸（写真①） ・シュガークラフト教室	7月13日 9人 2月11日 3人
秋田県立武道館	【文化育成事業】 ・夏休みクレイクラフト教室 ・バルーンアート教室 【伝統文化継承事業】 ・初心者と太鼓教室（写真②） 5回 ・書道教室 8回 ・武道フェスティバル in AKITA（写真③）	8月 3日 6人 12月14日 5人 10月～11月 24人 10月～12月 53人 10月14日 167人



写真① はじめての陶芸



写真② 初心者と太鼓教室



写真③ 武道フェスティバル

（2）スポーツ普及振興事業（公益目的支出計画に基づく「事業」として実施）

スポーツ活動に対する県民ニーズに的確に対応し、施設の利用促進と気軽楽しめる生涯スポーツやニュースポーツなどの普及・振興を図るため、次の事業を実施しました。

実施施設	内 容	開催時期（期間）及び 参加者数（延べ人数）
秋田県立中央公園	【スポーツ交流事業】 ・夏休み！キッズチャレンジスポーツ2019	8月 9日 49人
	【レクリエーション事業】 ・夏休み思い出作り隊 （ネイチャーゲーム、キャンプファイヤー） ・中央公園冬まつり（写真④）	8月24日 13組 46人 1月26日 2,100人
秋田県立体育館	【チャレンジデー協力事業】 ・円熟塾 in 県立体育館 ・げんき！健康！さわやかウォーキング	5月 29日 234人 5月 29日 61人

秋田県立 総合射撃場	【スポーツ交流事業】		
	・育成団体交流事業		12月 37人
	・ <u>スポーツを楽しむ日</u>	64回→63回※	4月～3月 3,914人
秋田県立 総合プール	【スポーツ教室事業】		
	・ビームライフル・ピストル射撃教室	17回	4月～3月 37人
	・ビームライフル・ピストル射撃大会	3回	6月～10月 51人
	・岩城小学校ビーム射撃クラブ	7回	5月～12月 83人
	・ビームライフル・ピストル出前体験会・教室	8回	4月～3月 1,515人
秋田県立 総合プール	【スポーツ教室事業】		
	・長崎宏子の「SWIM TO SMILE！」		8月 3日 215人
	・親子 de レスキュー		8月 3日 21人
秋田県立 総合プール	【イベント等】		
	・秋田県立総合プール施設探検ツアー		1月25日 18人
秋田県立 野球場	【スポーツ交流事業】		
	・第8回こまち杯争奪野球大会		11月9日 100人
秋田県立 スケート場	【イベント等】		
	・クリスマスフェスティバル		12月22日 984人
	・バレンタインイベント		2月11日 846人

(※新型コロナウイルスのため中止)

2 スポーツ振興事業（公益目的支出計画に基づく「事業」として実施）

県立武道館において、各種武道教室や大会の開催、指導者の育成事業を開催するとともに、各武道団体の日ごろの修練の成果を発表する機会を設けるなど、武道の普及振興を図る、スポーツ振興事業として実施しました。

実施施設	内 容	開催時期（期間）及び 参加者数（延べ人数）	
秋田県立武道館	【スポーツ教室事業】		
	・初心者柔道教室	6回	10月 6人
	・初心者少林寺拳法教室	6回	10月～11月 17人
	・初心者短剣道教室	5回	9月～10月 29人
	・ <u>通年剣道教室</u>	36回→32回※	4月～3月 1,124人
	・太極拳教室	10回	5月～11月 109人
	・親子スポーツチャンバラ教室	12回	7月～1月 101人
	・少林寺拳法で護身術体験教室	6回	7月～9月 20人
	・ベビーマッサージ教室		
	&ファーストサイン教室	18回	6月～1月 300人

	・フラダンス教室	10回	5月～11月	63人
	・幼児教室	12回	5月～10月	394人
	・県立武道館施設体験ツアー		9月16日	22人

(※新型コロナウイルスのため中止)

3 収益事業

(1) スポーツ等教室・イベント事業

施設の特徴を活かし、収益性を考慮した付加価値の高いスポーツ教室やイベント等を開催し、スポーツ人口の増加や健康づくりの機会を提供しました。

事業名	内 容	開催時期(期間)及び参加者数(延べ人数)
秋田県立体育館	【スポーツ教室事業】 ・げんき！！健康応援教室 27回→26回※ ・コグニサイズ体験会(写真⑤) 3回 ・ソフトエアロビクス教室 15回 ・げんき！！ヨガ教室 5回 【スポーツ交流事業】 ・キッズフットサル交流大会 ・3×3バスケットボール交流大会	4月～2月 3,202人 1月～2月 72人 5月～10月 130人 7月～8月 73人 1月14日 196人 3月16日 61人
秋田県立 総合プール	【スポーツ教室事業】 ・ベビースイミング教室 8回 ・キッズスイミング 38回 ・ジュニアスイミング 38回 ・おとなのためのスイミング 34回→32回※ ・ワンポイントレッスン 35回 ・NCAボディコンディショニング 33回→31回※ ・キッズサマースイミング 6回 ・ジュニアサマースイミング 6回 ・レッドシャークス 19回 ・アクティブクラブ 32回→28回※ ・スタンドアップパドルボード体験会(SUP) 1回	6月～9月 466人 4月～9月 1,217人 4月～9月 2,252人 4月～3月 601人 4月～2月 130人 4月～2月 205人 7月～8月 122人 7月～8月 149人 4月～9月 281人 11月～2月 619人 9月8日 19人
秋田県立 スケート場	【スポーツ教室事業】 ・スケート初心者教室 7回 ・わくわくスケート体験！ 12回 ・キッズスケート教室(写真⑥) 12回	12月～2月 133人 11月～2月 21人 11月～3月 239人

秋田県立野球場	・ジュニアスケート教室	12回	11月～3月	341人
	・ステップアップスケート教室	12回	11月～3月	98人
	・放課後スケートクラブ	12回	11月～3月	305人
	・冬休みスケート教室	18回	11月～3月	21人
	・個人レッスン	11回	11月～2月	11人
向浜運動広場	【スポーツ交流事業】			
	・県民開放事業	11回	5月～10月	960人
秋田県立中央公園	【スポーツ教室事業】			
	・向浜テニス教室	17回	5月～10月	372人
	【スポーツ交流事業】			
	・中央公園ウォーク		6月29日	52人
	・女子ミニバスケットボール交流大会		6月22日	8チーム
	・SKY-Dリーグ交流会（小学生サッカー）			
		※中止		

（※新型コロナウイルスのため中止）



写真④ 中央公園冬まつり



写真⑤ コグニサイズ体験会



写真⑥ キッズスケート教室

（２）商品販売及びサービス提供等に関する事業

施設利用者の利便性向上を図るため、次の事業を実施しました。

事業名	内容
ユーザーサービス事業	秋田県立循環器・脳脊髄センターにおける自動販売機・洗濯機等の設置
喫茶ホール	秋田県立スケート場における喫茶ホールの営業
自動販売機サービス事業	環境保全施設、体育施設、公園施設における自動販売機等の設置
にぎわい創出事業	わたがし機・ポップコーンマシンを購入し、自主事業時に販売

4 施設連携事業

各事務所が連携し、多種多様なイベントを開催することにより、利用者増を図りました。

実施施設	内容
向浜スポーツゾーン 秋田県立武道館 秋田県立体育館 秋田県立総合射撃場	【イベント】 ・向浜こどもの日スタンプラリー（5月5日）（写真⑦） 564人
向浜スポーツゾーン 秋田県立武道館 秋田県立総合射撃場	【イベント】 ・冬の思い出づくり隊（2月11日） 31人

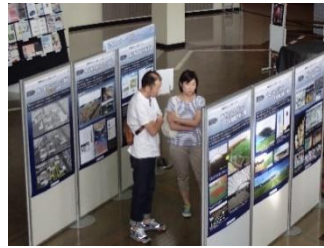
5 企業連携事業

地域団体・企業へ魅力ある企画を提供し、社会貢献、企業のイメージアップを図るため実施しました。

実施施設	内容
企画事業部 秋田県立体育館	【県立図書館連携事業】（写真⑧） 県立図書館への来場者に対して、公社が管理運営する施設の紹介や関連書籍の展示を行う。 第1部：県立スポーツ施設建設までの道のり（7月25日～8月20日） 第2部：変わりゆく県立スポーツ施設（8月22日～9月17日） 県立スポーツ施設アーカイブ展特別企画 「健康寿命日本一」公演と簡単ストレッチ体験（8月21日） 50人 会場：秋田県立体育館
企画事業部 秋田県立中央公園	【スポーツ交流事業】（再掲）（写真⑨） 県立中央公園を会場に、児童を対象に秋田ノーザンハピネッツと北都銀行バドミントン部と連携しスポーツイベント開催。 ・夏休み！キッズチャレンジスポーツ 2019（8月9日） 49人
企画事業部 向浜スポーツゾーン 秋田県立中央公園	【イベント】（再掲） 秋田県レクリエーション協会から協力をいただき、次のイベントを実施し、参加者の満足度を高めることができました。 ・向浜こどもの日スタンプラリー（5月5日） 564人 ・夏休み思い出作り隊（8月24日） 13組 46人 ・中央公園冬まつり（1月26日） 2,100人



写真⑦ こどもの日スタンプラリー



写真⑧ 県立図書館連携事業



写真⑨ スポーツ交流事業

6 公園利用促進事業

県立中央公園の利用機会の増加を図るため、緑豊かな自然環境を活かしたレクリエーションやスポーツ施設を利用した交流会等を開催しました。また、フィールドアスレチックの一層の利用促進のため、ポイントカードを発行するなど、利用者サービスの向上を図りました。

実施施設	内容
秋田県立中央公園	<p>【ポイントサービス事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドアスレチック利用者へのポイントカードの発行（ポイントカードにより4回目を無料とする）（4月～11月） <p>【キャンプ場犬同伴利用可能日設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月15日、8月17日、9月7日 <p>【ふれあい親子クラブ2019 夏休み思い出づくり隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月24日 13組46人（再掲） <p>【夏休み！キッズチャレンジスポーツ2019】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月9日 49人（再掲）

7 施設開放事業


どなたにも気軽に楽しく施設を利用していただくため、こどもの日や体育の日などの祝日やイベント開催時に、次のとおり施設の開放を行いました。

事業名	内容	開催時期（期間）及び参加者数（延べ人数）
無料開放事業	<p>【祝日や記念日等の無料開放】</p> <p>（秋田県立体育館・秋田県立武道館・秋田県立総合プール・秋田県立向浜運動広場・秋田県立中央公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの日 ・県の記念日 ・体育の日 	<p>5月5日 6,091人</p> <p>8月29日 30人</p> <p>10月14日 718人</p>

	【施設連携事業】 ・向浜こどもの日スタンプラリー(再掲) 【チャレンジデー協力事業】 (秋田県立体育館) ・円熟塾 in 県立体育館 (再掲) 【スケート場の開場日・閉場日等に合わせた無料開放】 ・オープンサービスデー ・クリスマスフェスティバル (再掲) ・ファイナルサービスデー	5月5日 564人 5月29日 234人 10月19日 222人 12月22日 984人 3月22日 448人
一般開放事業	【個人向け施設開放(有料)】 (秋田県立体育館) ・スポーツを楽しむ日 64回	4月～3月 3,914人
団体開放事業	【団体向け施設開放(有料)】 (秋田県立野球場) ・県民開放日 11回 (再掲)	5月～10月 960人

8 広報事業

広報誌の発行やウェブサイトの活用などを通じて、芸術文化やスポーツ、レクリエーション等に関する情報提供を行いました。

事業名	内容
CI(コーポレート・アイデンティティ)の強化	<p>リメイクしたロゴマークや新たに作成したキャッチコピーについて、運用方法(ビジュアルアイデンティティ)を作成し、総合会社の認知度向上を図りました。</p> <div style="text-align: center;">  <p>あなたの笑顔をサポートします! 一般財団法人 秋田県総合公社</p> </div>
広報誌発行	<p>指定管理施設の状況や主催事業等を幅広く紹介するとともに、各施設の利用促進とスポーツの普及振興を図るため、「みんなのスポーツ・みんなのカルチャー」(春・夏号と秋・冬号計13.5千部)を発行し、小中学校をはじめ県内各地域に配布しました。</p>
パンフレットの作成	<p>管理施設の紹介を中心とした内容にリニューアルしたパンフレット3千部、新たに当社の業務内容や取組みなどを掲載した事業紹介パンフレット2千部をそれぞれ作成しました。</p>

ウェブサイトの活用	<p>総合公社の公式ウェブサイトを通じ施設の予約状況（貸館空き情報）のほか、主催事業のお知らせや各施設へのアクセス等について、情報発信を行いました（ウェブサイトへのアクセス実績—419,640 件—）。</p> <p>また、サイト上のブログを活用し、主催事業開催の様子や四季折々の中央公園の景観など、写真を多用しながらわかりやすく紹介しました（ブログへのアクセス実績—177,244 件—）。</p>
総合公社 20 周年事業	<p>総合公社発足から 20 周年を迎えることから関係団体との連携を深めるとともに、公社の広報と感謝の意を込めて記念事業を開催しました。</p> <p>開催日：令和元年 1 月 8 日（金）会場：秋田キャッスルホテル</p>

9 社会貢献事業

実施施設	内容
環境保全事務所	<p>【第 19 回あきたエコ&リサイクルフェスティバル】</p> <p>環境保全センターにおける事業活動や環境保全への取組みをパネル展示したほか、総合公社の PR をしました。</p>

※アクセス道路である市道のクリーンアップを月 1 回、処理水を放流する古種沢川の清掃を年 1 回実施し、周辺環境の保全に努めました。

10 その他関連事業

実施施設	内容
秋田県立体育館	<p>Akita Jam Festival 2019 12 月 8 日 1,740 人</p> <p>あきた芸術劇場が開館する令和 3 年度末までの間、県民の芸術文化鑑賞機会の確保に取り組むことを目的に、文化芸術プログラムを開催しました。</p>
秋田県立武道館	<p>自主事業拡大の一環として、最近増加している秋田港寄港時のクルーズ乗船客に対する「オプションツアー（おもてなし事業）」の実現に向け、その準備として試行的な取組を行いました。</p> <p>武道フェスティバル in AKITA（再掲） 10 月 14 日 167 人</p>
運営本部	<p>新たな受託事業に向け、先進的な施設などを調査しました。</p> <p>調査先：神奈川県大和市文化創造拠点シリウス、高知県立県民文化センター、（公社）全国公立文化施設協会 他</p>
環境保全事務所	<p>県内企業の事業活動によって生じた産業廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の維持向上を図るため、第 41 回全国廃棄物処理公社等連絡協議会（会場：京都）に出席しました。</p>

1 1 施設管理運営事業

秋田県等から公の施設の管理運営指定や業務委託を受け、効率的かつ効果的な施設運営と利用者サービスの向上に努めました。

(1) 指定管理者制度による施設の管理運営事業

区 分	施 設 名 称
環境保全	秋田県環境保全センター
体育施設	秋田県立体育館、秋田県立武道館、秋田県立総合射撃場、 秋田県立総合プール、秋田県立野球場、秋田県立向浜運動広場、 秋田県立スケート場
公園施設	秋田県立中央公園

(2) 施設設備管理業務等に関する業務受託事業

区 分	施 設 名 称
医療施設	秋田県立循環器・脳脊髄センター、秋田県総合保健センター
環境保全施設	能代産業廃棄物処理センター

1 2 秋田県出資法人等の連携に関する事業

秋田県出資法人等の職員採用における公正・透明性確保を目的として、公募による共同採用試験を実施しました。

事 業 名	内 容
公募制共同採用試験	○第1回共同採用試験 実施内容 第1次試験(7月7日) 第2次試験(8月6日~7日) 参加法人 3法人(関係出資法人総数21法人) 採用予定 13名 第1次試験受験者 41名一倍率5.1倍— ○第2回共同採用試験 実施内容 第1次試験(10月20日) 第2次試験(11月11日~13日) 参加法人 5法人(関係出資法人総数21法人) 採用予定 26名 第1次試験受験者88名一倍率3.8倍—